

## 「親」という漢字



先日、自宅近くの神社の境内で目にした親子のお話をします。ブランコにじっと座っている2歳児ぐらいの女の子が「パパ、押して～」とパパを呼んでいます。パパは子どものすぐ近くでスマホに入っていました。すると再度「パパ、押して～」の声。パパは、スマホに目をやりながら子どもの背中を押してブランコを揺らしてあげています。会話は聞こえませんでした。がブランコがその後ずっと揺られていました。「あっ～、よかったなあ。」と感じ私はウォーキングを続けました。

「親」という漢字は、「木の上に立って見ている」と書きます。したがって親は見ていること、子どもを近くで見ていることが一番大切なことです。「ながら」で子どもを見るのは控えたいものです。その一瞬一瞬の積み重ねが大事だと考えます。親がじっと見ているだけで子どもは安心して次の冒険にお出かけができるのです。その冒険が子どもの成長を促します。これは、「たがわのわ」の著者である「多賀先生のあったか子育てアドバイス」からのメッセージです。時代は変わっても子育てで変わらないものがあると信じています。子育てを楽しんでいきたいものです。毎月の園だよりで「子育て」についての豆知識をお伝えしていきます。どうぞお付き合いください。(あの日あの時、我が子にもっとしっかり向き合っていればよかったと後悔ばかり「子育ては何回もやり直しができるよ」・・・と励まされ続け、この歳になってしまいました。：大西)

**追伸：**5月～にじ組とつき組の**キッズアート**が**スタート**します。講師は曾我章先生です。可能性をいっぱい、いっぱい秘めた子どもたち！表現活動を通して個性、多様性、豊かな感性を育てたいと考えています。幼児期のさまざまな体験活動がきっかけとなり「**やりた**  
**いがあふれる**」芽をどんどん伸ばしてあげたいです。

## 6・7月の主な行事

**6月** 4日(水)・・・らいおん組：保育参加①  
6日(金)・・・らいおん組：保育参加②  
24日(火)・・・つき1組：保育参加  
26日(木)・・・つき2組：保育参加

**7月** 12日(土)・・・夏祭り  
18日(金)・・・ひよこ組：保育参加  
31日(水)・・・にじ組：保育参加

## お家にありませんか？

### 使っていない新しいフライパンやお鍋

ばかばかお日様の下で砂の感触を楽しみながらのんびり、ゆったり砂遊びを楽しんでいます。子どもたちにとって、とても大切な時間です。型抜き、お皿、お椀、大小のシャベル、ざる、コップとさまざまな形、大きさのものがあありますが、普段、お母さんが台所で使用しています、お鍋やフライパンがありません。

使っていない新しいフライパンやお鍋がありましたら園までお持ち下さい。大きさは問いません。園庭での遊びに使わせていただきます。



## 4/12(土)入園進級おめでとうの会へのご参加ありがとうございました

皆さまからいただいたご意見をいくつか紹介します。

各クラスに行き、先生と子供たちの普段の様子が見れて嬉しかったです。

先生の自己紹介や園の方針、決まりなどの確認もできて、参加できてよかったと思いました。

クラスのお友達と親御さんと自己紹介が出来て良かったです。

| 日  | 曜 | 5月の予定                                                | ぼけっとサン<br>(月・水・金 AM9:30～) |
|----|---|------------------------------------------------------|---------------------------|
| 1  | 木 |                                                      |                           |
| 2  | 金 | 着替え持ち帰り                                              | お休み                       |
| 7  | 水 |                                                      | 支援室遊び                     |
| 8  | 木 |                                                      |                           |
| 9  | 金 | 布団持ち帰り                                               | ミュージックケア                  |
| 12 | 月 |                                                      | わらべうた ベビー<br>マッサージ        |
| 13 | 火 |                                                      |                           |
| 14 | 水 | ほし組：親子遠足(いしかわ動物園))<br>にじ組：よさこい教室                     | 支援室遊び                     |
| 15 | 木 | にじ組：お茶教室                                             |                           |
| 16 | 金 | つき組：バス園外(末広緑地)                                       | よしこ先生と リト<br>ミック遊び        |
| 19 | 月 |                                                      | わらべうた ベビー<br>マッサージ        |
| 20 | 火 | くま組：クラス懇談会&保育参加①                                     |                           |
| 21 | 水 | 全児：内科検診 9:15～<br>にじ・つき・ほし組：尿検査回収<br>にじ組：キッズアート 9:30～ | 支援室遊び                     |
| 22 | 木 | りす組：クラス懇談会&保育参加①                                     |                           |
| 23 | 金 | くま組：クラス懇談会&保育参加②<br>にじ組：バス園外(木場湯中央園地)<br>布団持ち帰り      | 誕生会                       |
| 24 | 土 | 春の整備作業 7:30～                                         |                           |
| 26 | 月 |                                                      | お休み                       |
| 27 | 火 | らいおん・くま組2歳児：<br>バス園外(末広緑地)                           |                           |
| 28 | 水 | にじ組：花育活動(こまつの杜)                                      | お休み                       |
| 29 | 木 | 全児：歯科検診 9:00～                                        |                           |
| 30 | 金 | りす組：クラス懇談会&保育参加②<br>ほし組：バス園外(木場湯中央園地)<br>園庭ズック持ち帰り   | お休み                       |

## 子どもの思いに寄り添い安心して過ごせるように・・・

新年度が始まり、1か月が経ちました。新入園のお子さんは、園の玄関に入るなり、初めての場所や初めて見る保育者を目の前にして、大泣き。進級したお子さんも保育室の前でピタリと足を止め、保護者の方にぎゅっとしがみつきの不安を必死に伝えていました。そんなお子さんと朝お別れするのは、きっとお母さんも後ろ髪を引かれる思いだったでしょうね。私たちはそんな子どもたちの不安な思いを「ママ行きたいね」と気持ちを受け止めながらも、園内をお散歩したり、遊びに誘ったりしながら気分転換を図り、少しでも不安な気持ちが軽くなるように関わっています。1時間、2時間と園で生活をするうちに、少しずつ私たちの声にも耳を傾けて周囲に目を向ける姿が見られるようになってきました。「4月初めはあんなに大泣きしていたのにご飯食べてるよ!」「あそんでる!」と少しずつ園での生活を受け入れ、過ごす姿に嬉しく感じています。

松陽こども園の保育方針の一つに『安全』があります。この安全には、“子どもたちの健康・情緒の安定”“園児の安全意識を培う”の2つの意味があります。新年度は何より子どもたちが安心感や信頼感をもって園生活を送ることができるよう、子ども一人一人に思いを寄せて子どもと関わることを大切に日々の教育及び保育に努めていきたいと思ひます。お子さまの育ちを保護者の方と一緒に支えていきたいと思ひますので、何気ない子どもたちの姿などたくさんお話ししましょうね。



二人でゆったり時間  
あそびを楽しむ姿も  
見られるようになって  
きました